

熊野川の濁水対策

平成27年11月11日

近畿地方整備局 河川部

流域図

新宮川水系の概要



実施予定の対策とスケジュール

関係機関で実施予定の対策

流域対策	施設改良		運用変更
	風屋ダム	二津野ダム	
<p>■崩壊地対策と河道への土砂流出防止 →事業主体：国交省、林野庁、三重県、奈良県、和歌山県</p> <p>■河道内(貯水池含む)堆積土砂撤去 →事業主体：国交省、三重県、奈良県、和歌山県、電源開発(株)</p>	<p>■濁水フェンス →事業主体：電源開発(株)</p> <p>■取水設備改造 →事業主体：電源開発(株)</p>	<p>■濁水フェンス →事業主体：電源開発(株)</p>	<p>■運用改善 (濁水早期排出、清水貯留期間延長) →事業主体：電源開発(株)</p> <p>■支川清水の活用の検討 →事業主体：電源開発(株)</p> <p>■発電運用の変更 →事業主体：電源開発(株)</p>

スケジュール

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
流域対策【直轄砂防】				完成					
流域対策【直轄治山、各県治山、砂防】									完成
施設改良	風屋ダム	濁水フェンス	完成	(運用中)					
		取水設備改造				完成			
	二津野ダム	濁水フェンス		完成					
運用変更		検討・対外調整が終了次第適宜実施、モニタリングを行いながら運用改善(PCDAの継続)							

※流域対策の完成年度は風屋ダム上流域の事業完成年度を示す。

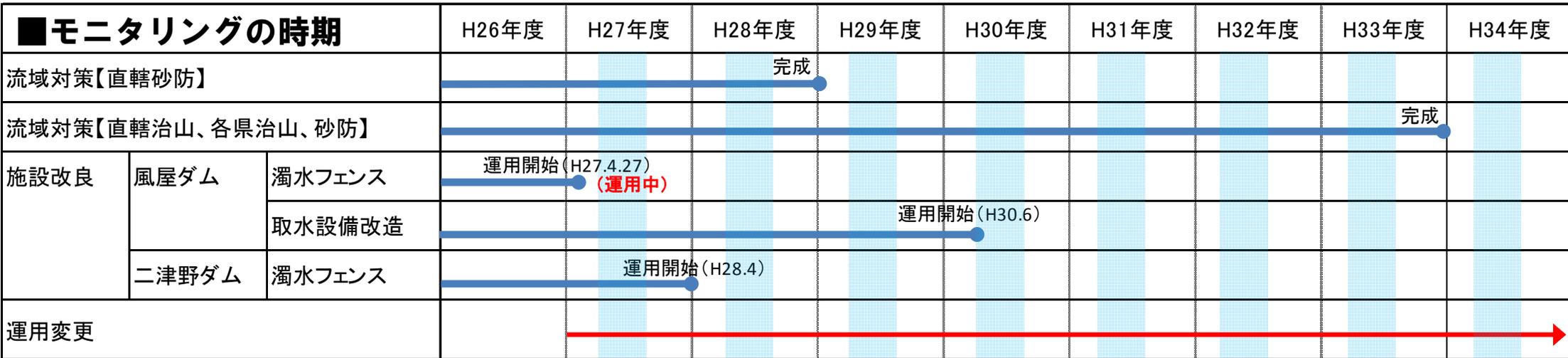
※フェンス設置後のモニタリング結果等を踏まえつつ、風屋・二津野ダムの施設改良が完了するまでの期間においても、下流濁度の低減を図る。

モニタリングによる効果の評価と改善

これらの対策を実施することにより、平成23年台風12号災害以前の状態まで濁水を軽減できる（十津川第一発電所及び第二発電所放水口地点で濁度20を下回る日数で比較）ことがシミュレーションより確認されたが、濁水の発生は毎年の出水状況と河川や流域の多くの要因が影響するため、全ての対策が終了するまで、定期的にモニタリングを実施し、必要な改善措置を行う。

■モニタリングのポイント

- ①流域対策、施設改良の進捗状況と運用変更の実施状況について各機関から報告
- ②直近1年間の濁度の状況と対策による効果の評価
- ③上記結果を踏まえ今後実施する流域対策、施設改良、運用変更の確認



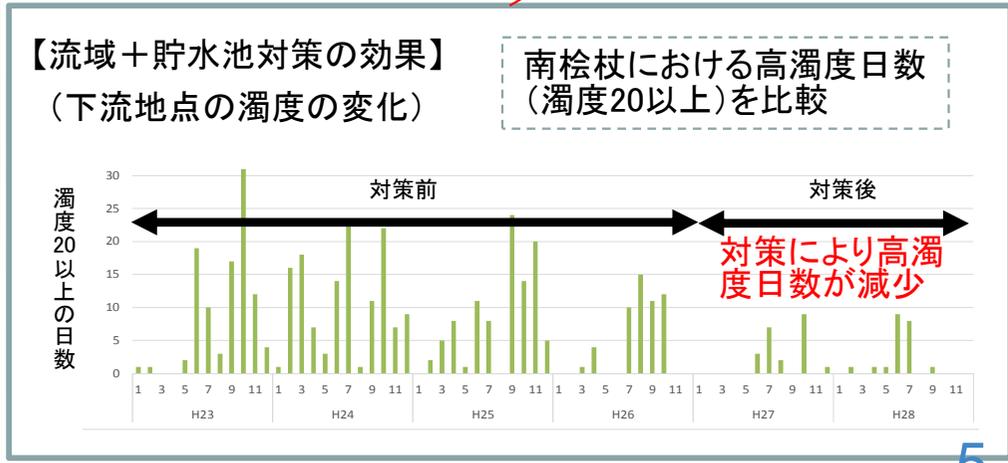
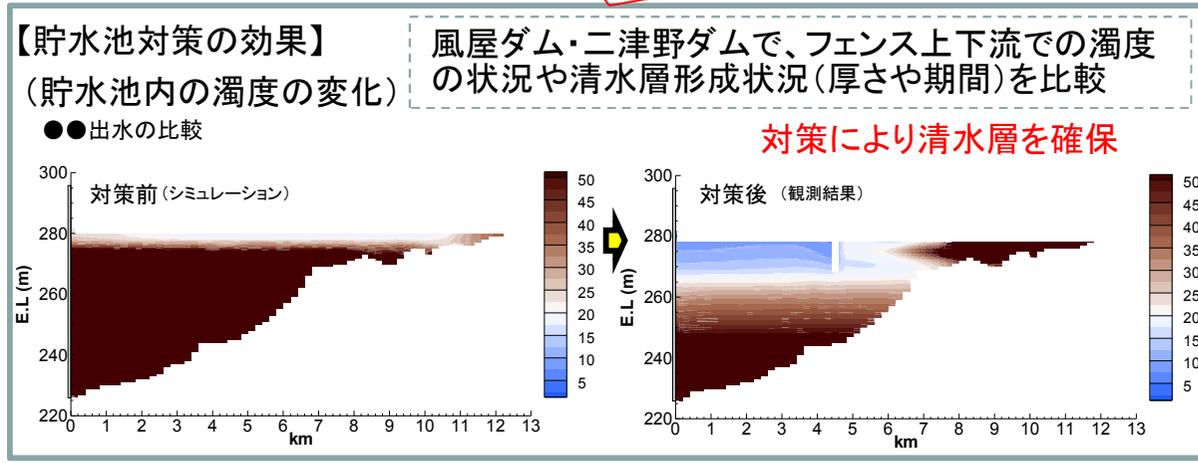
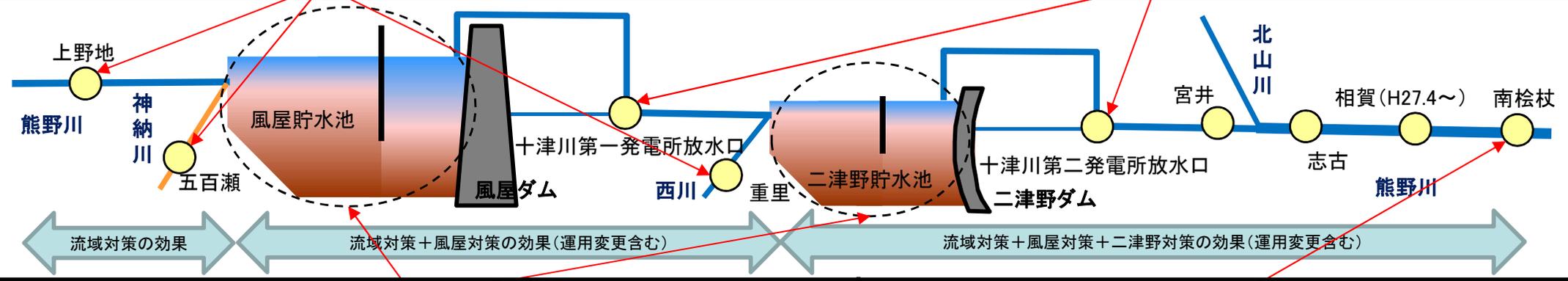
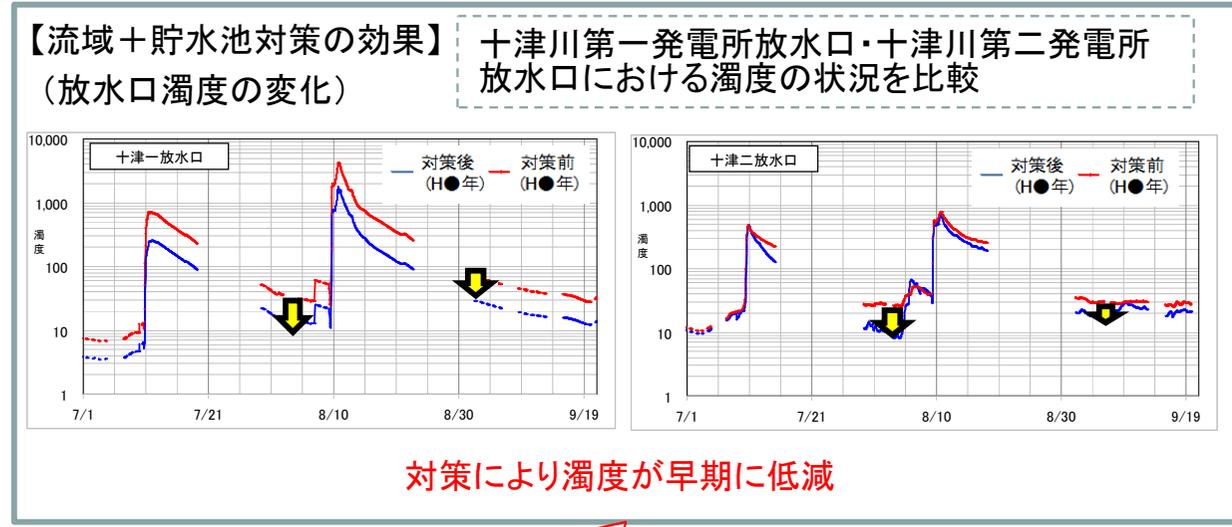
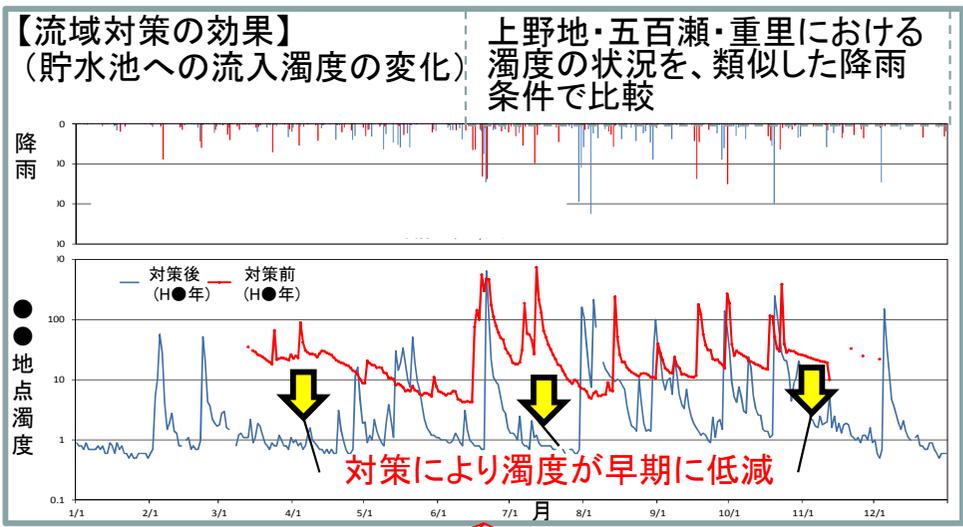
↑ 各年度当初に上記①③の対応について報告

↑ 出水期の後に上記①②③の対応について報告

【風屋】濁水フェンス+運用変更の効果	【二津野】濁水フェンスの効果	流域対策【直轄砂防】完成後の効果	【風屋】取水設備改造の効果	流域対策の進捗状況を踏まえた効果	流域対策完了後の効果
--------------------	----------------	------------------	---------------	------------------	------------

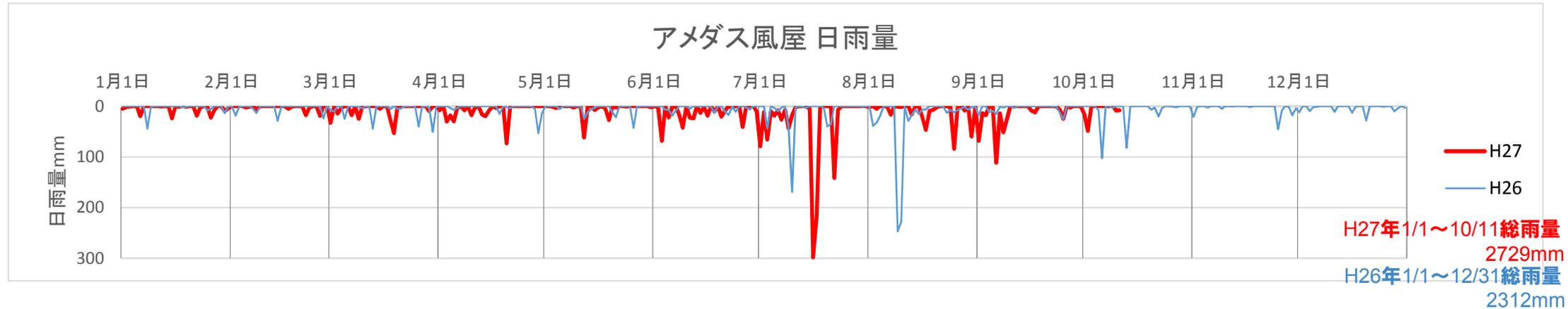
※なお、大規模出水があり検討が必要な場合は随時実施

対策効果の評価方法（イメージ）

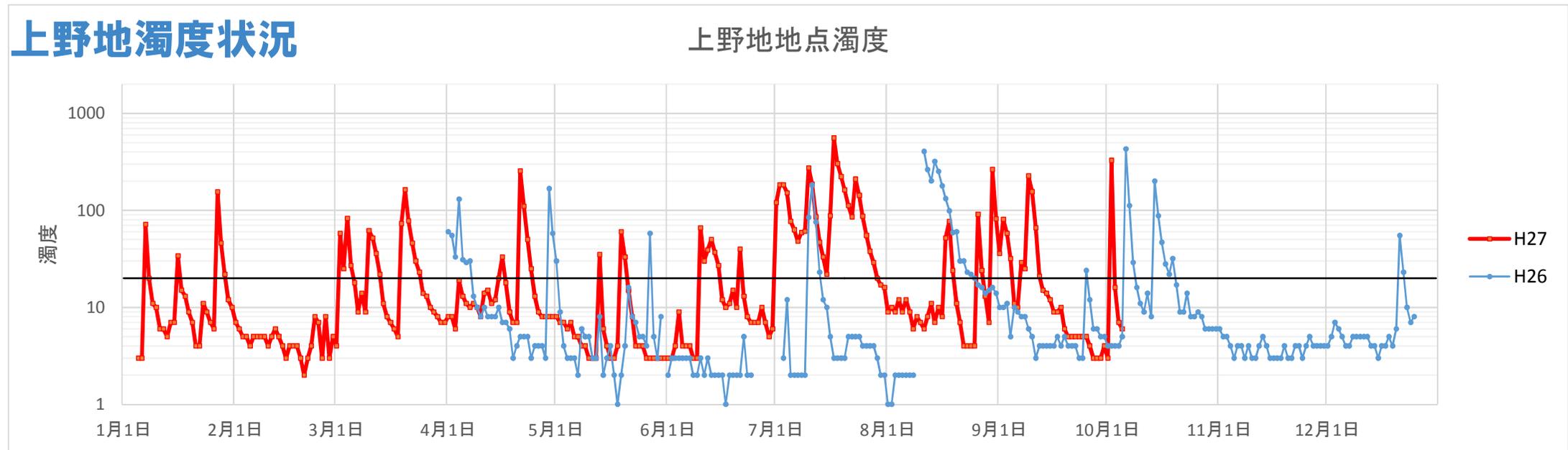


流域対策の効果（上野地）

降雨状況

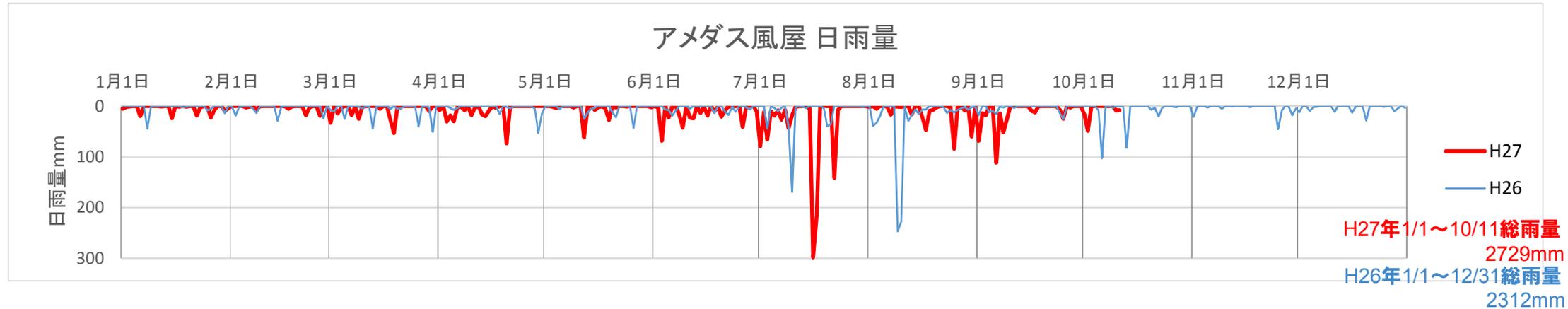


上野地濁度状況

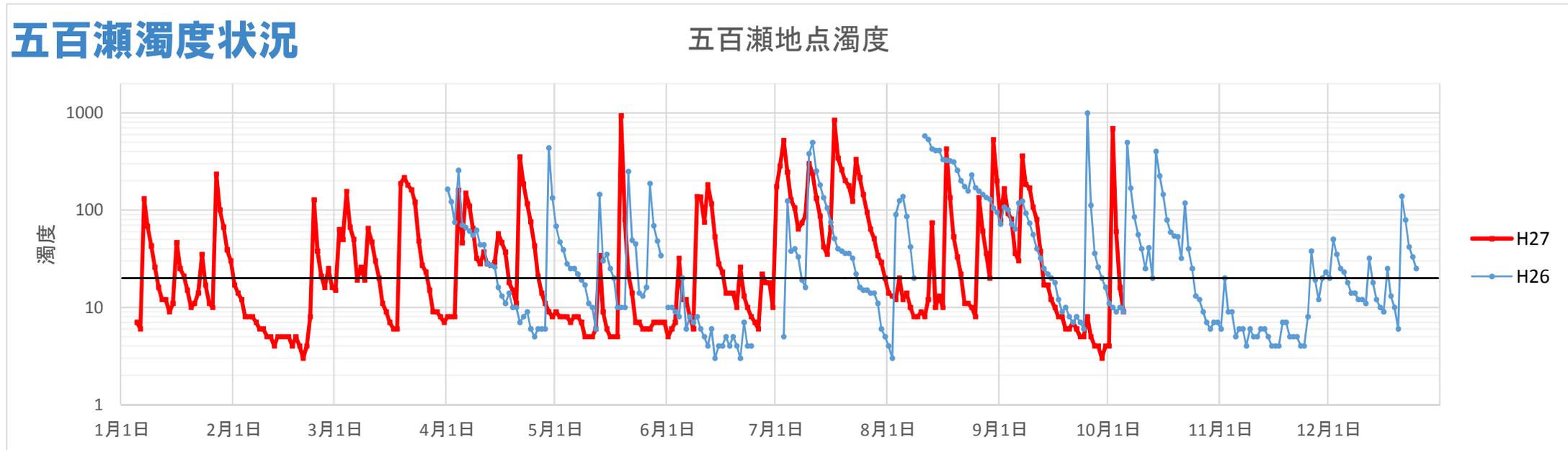


流域対策の効果（五百瀬）

降雨状況

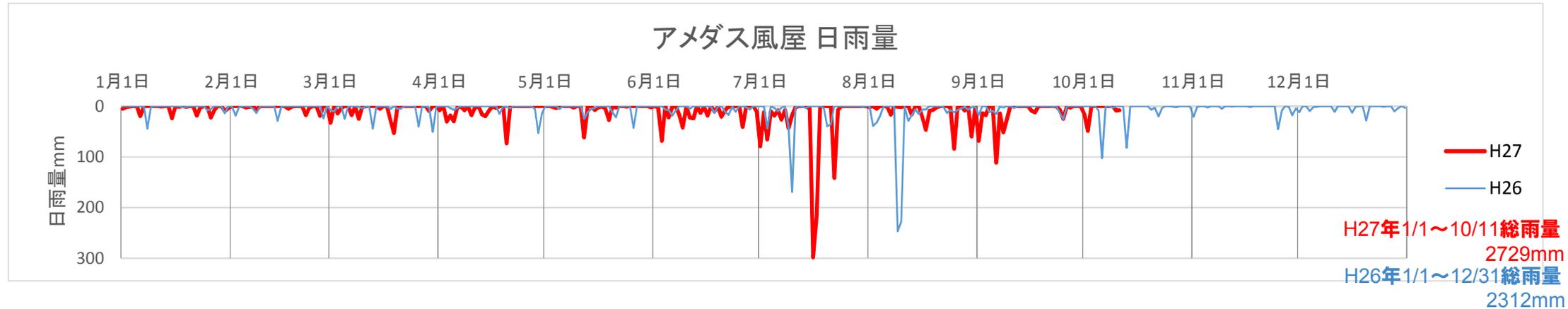


五百瀬濁度状況

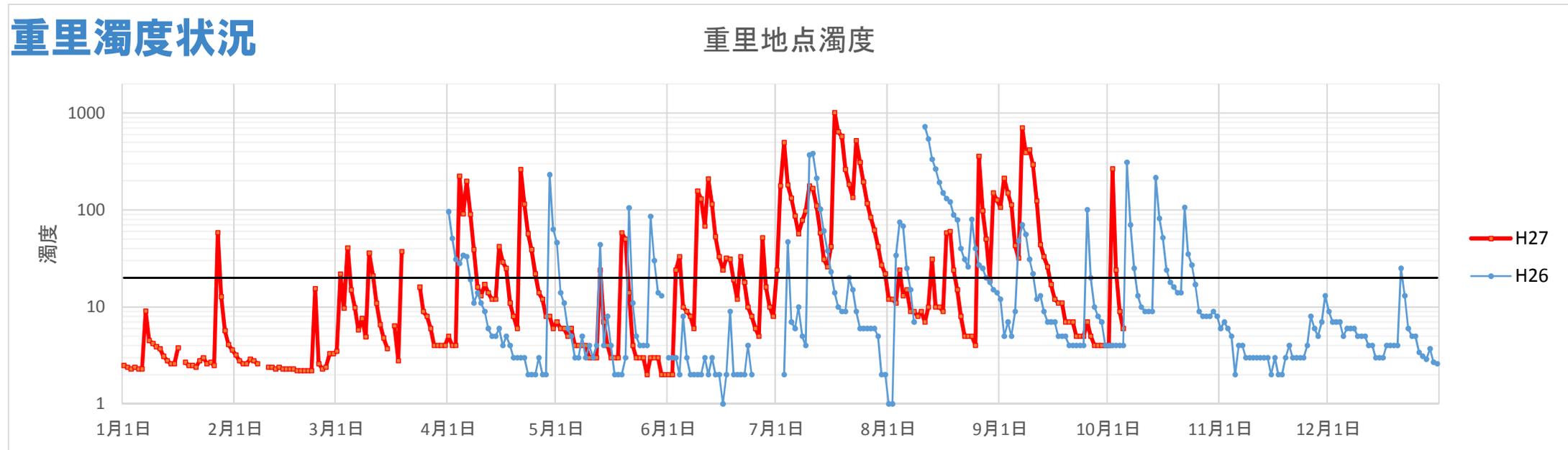


流域対策の効果（重里）

降雨状況

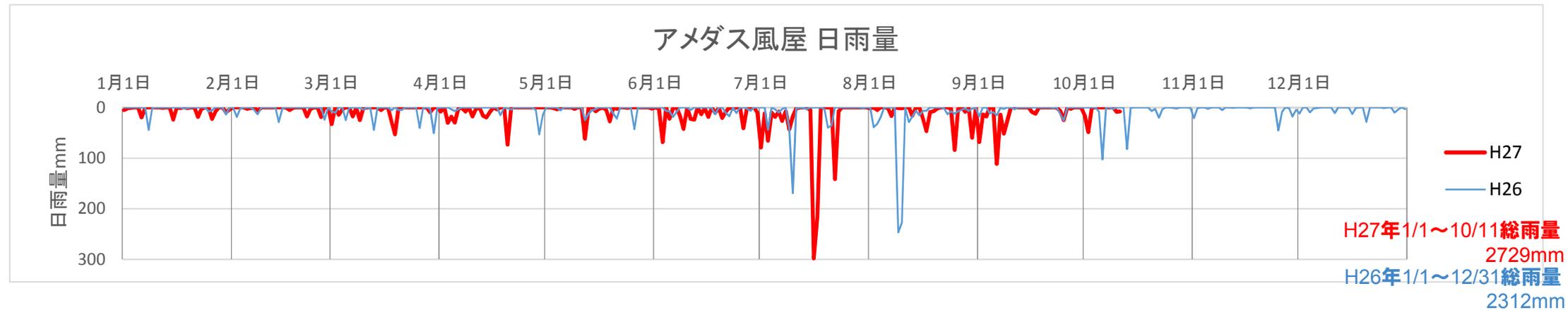


重里濁度状況



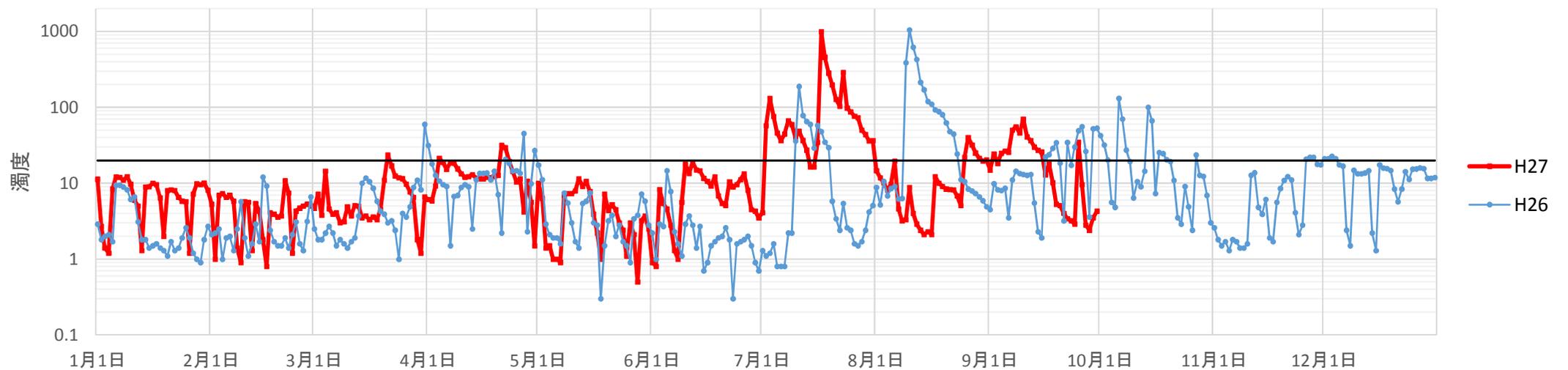
流域+貯水池対策の効果（南桧杖）

降雨状況



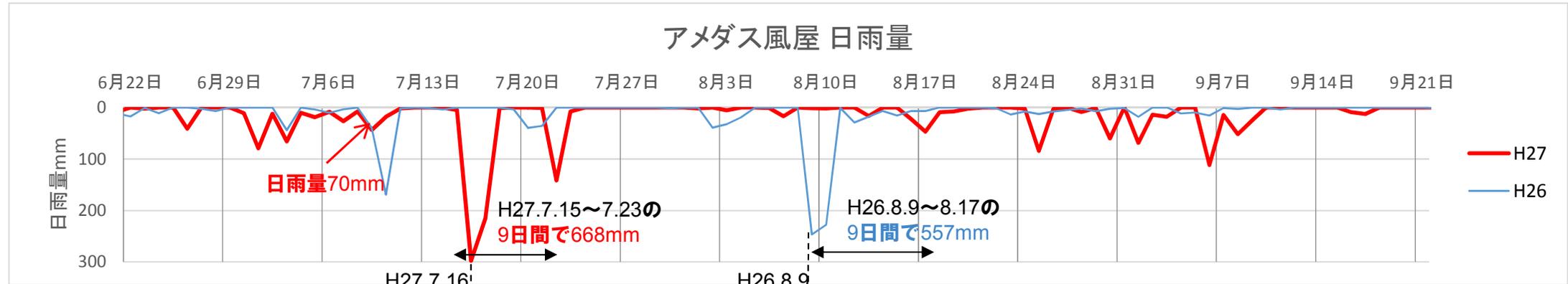
南桧杖濁度状況

南桧杖 濁度(新宮市データ)



流域対策の効果（上野地）

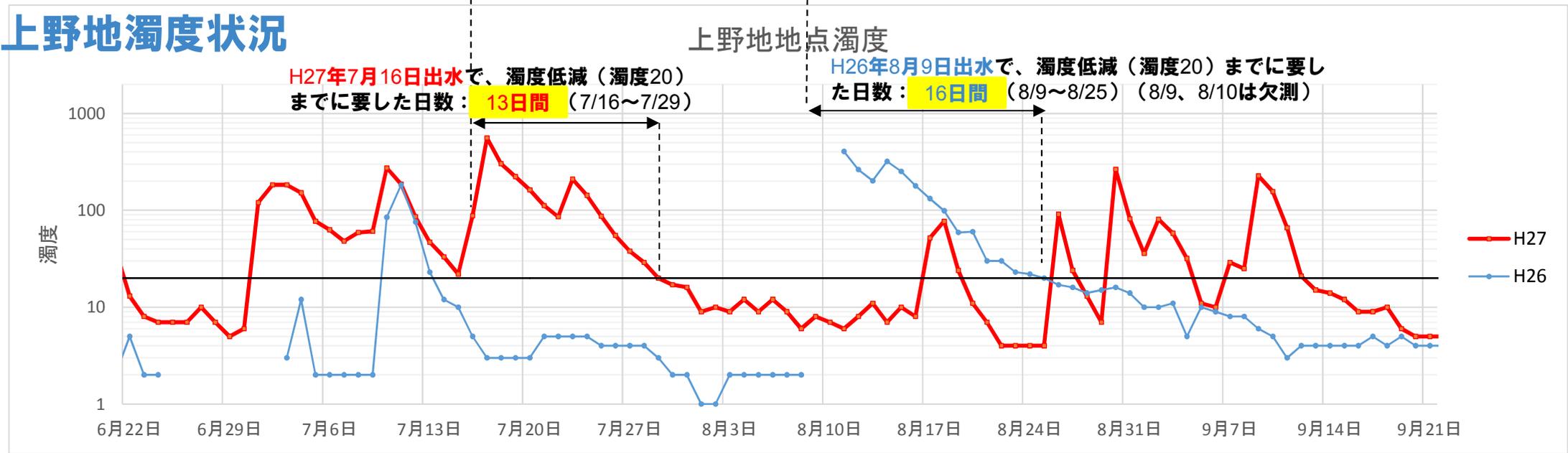
降雨状況



H27.7.16
日雨量298mm

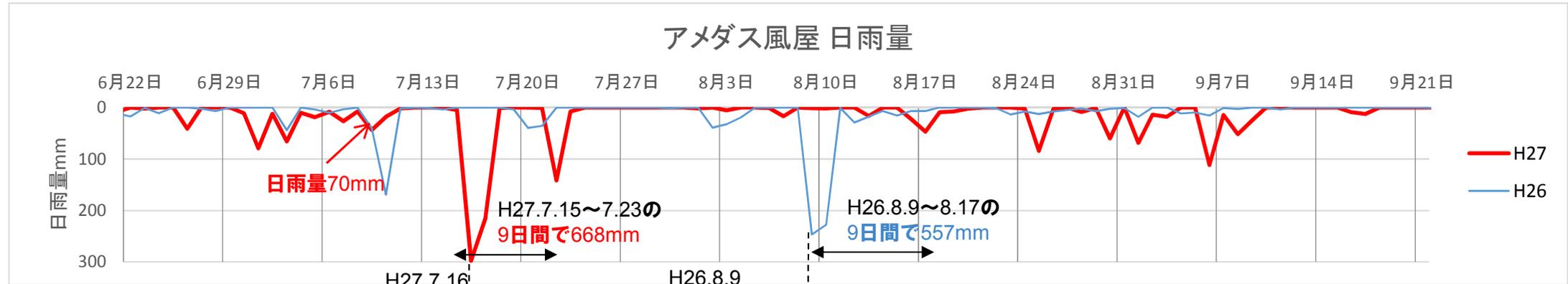
H26.8.9
日雨量247mm

上野地濁度状況

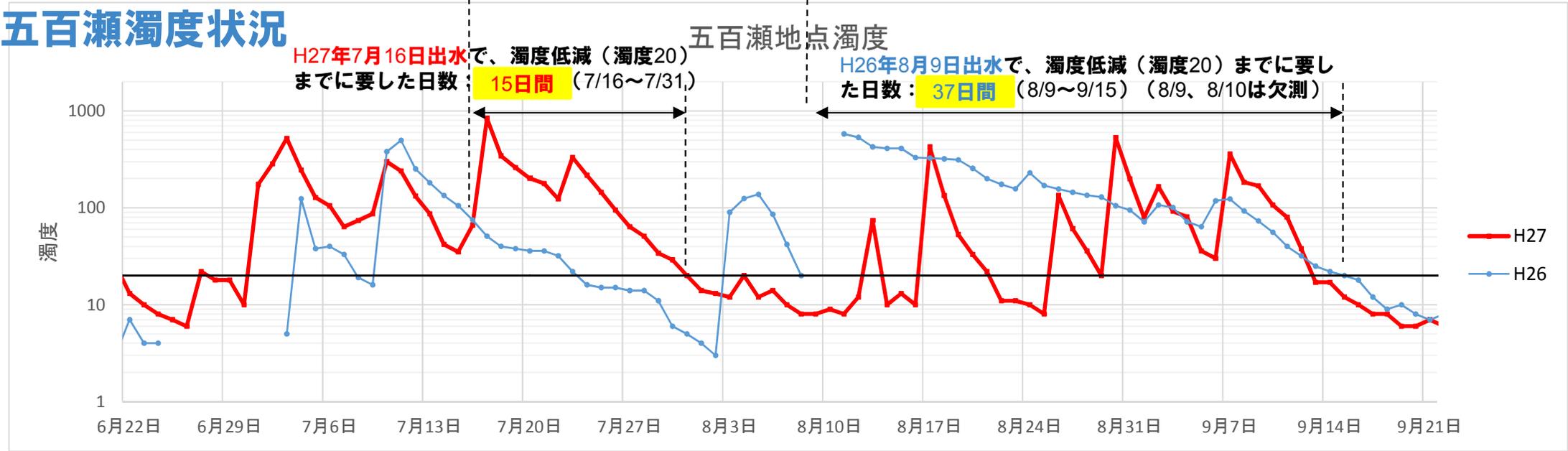


流域対策の効果（五百瀬）

降雨状況

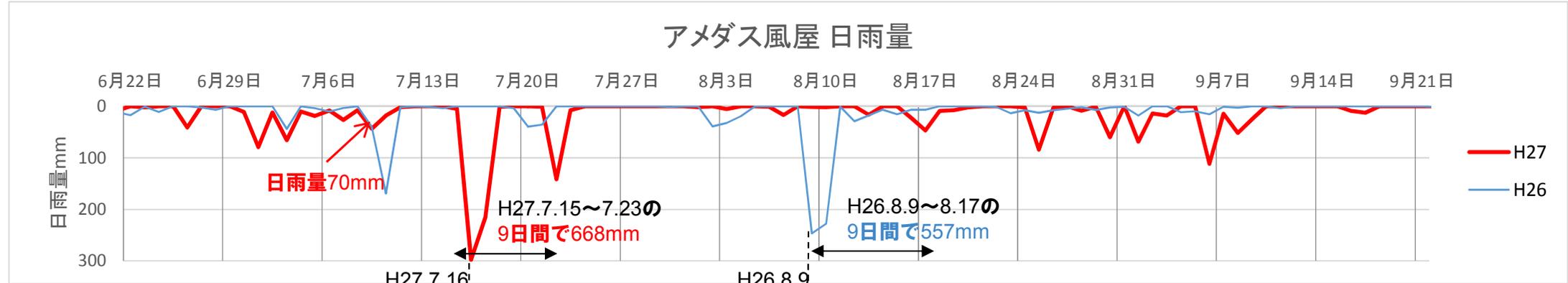


五百瀬濁度状況



流域対策の効果（重里）

降雨状況

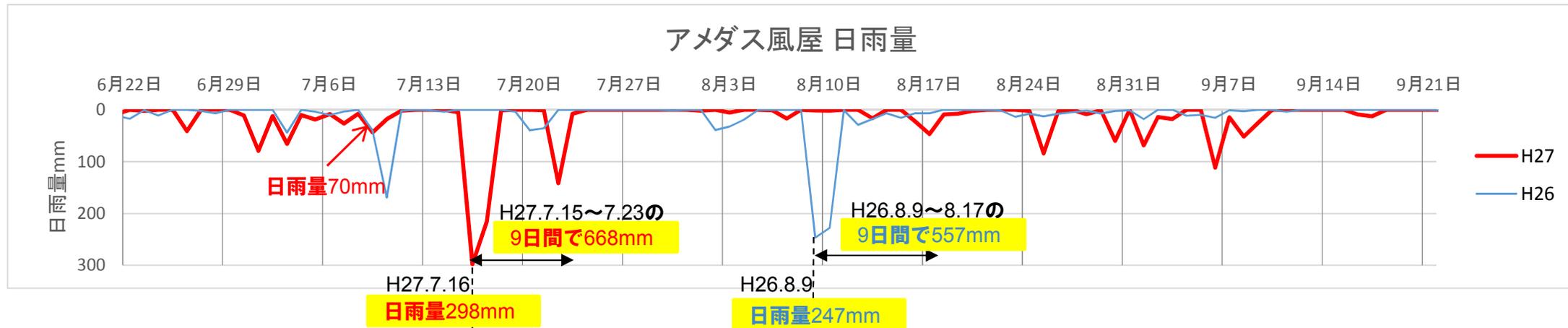


重里濁度状況

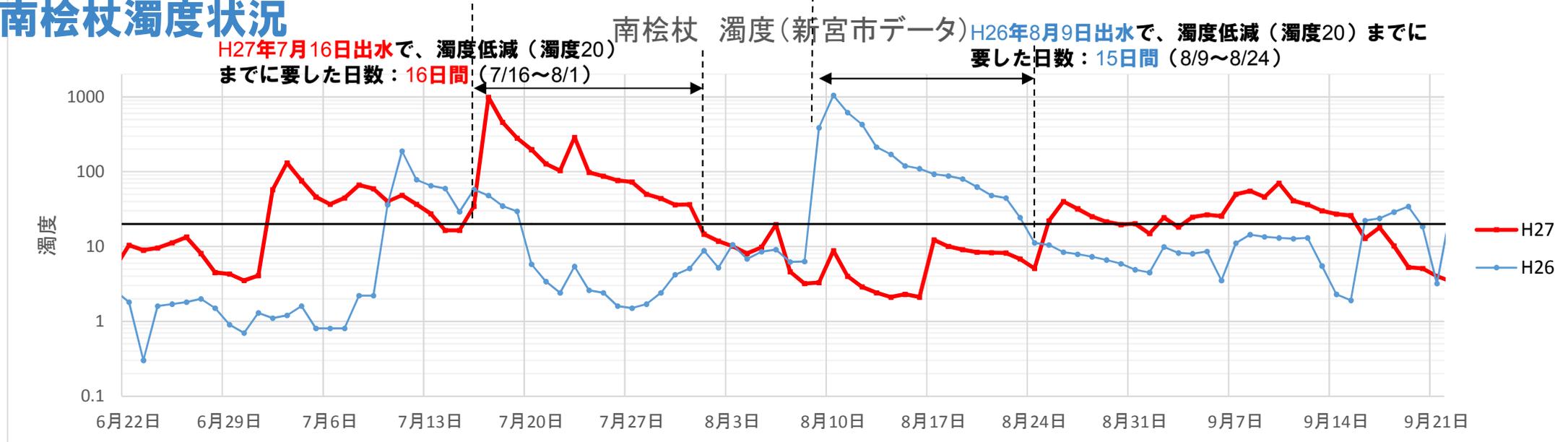


流域+貯水池対策の効果（南桧杖）

降雨状況

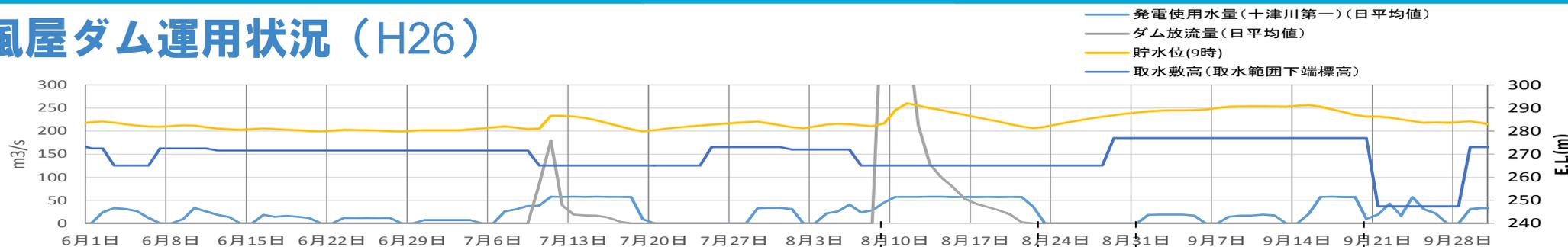


南桧杖濁度状況



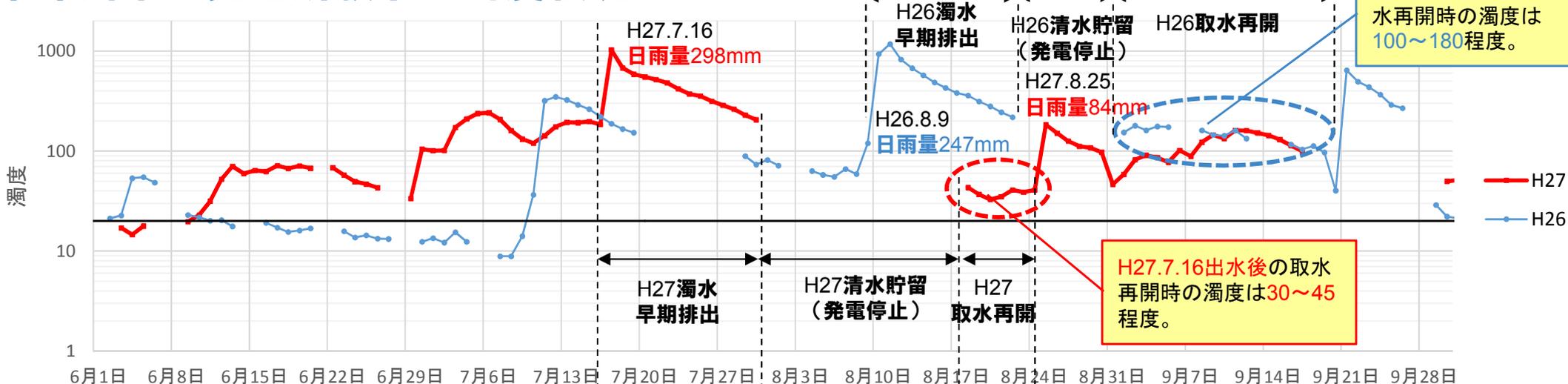
流域+貯水池対策の効果（十津川第一発電所放水口）

風屋ダム運用状況（H26）

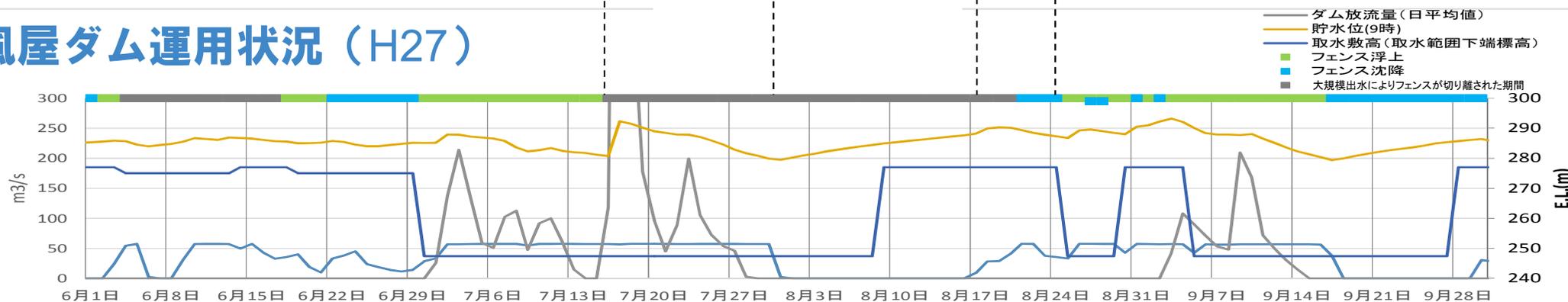


十津川第一発電所放水口濁度状況

十津川第一発電所放水口濁度

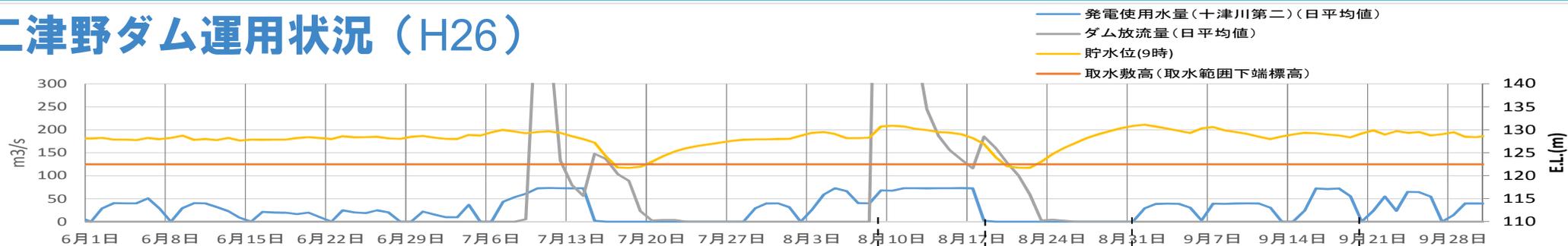


風屋ダム運用状況（H27）

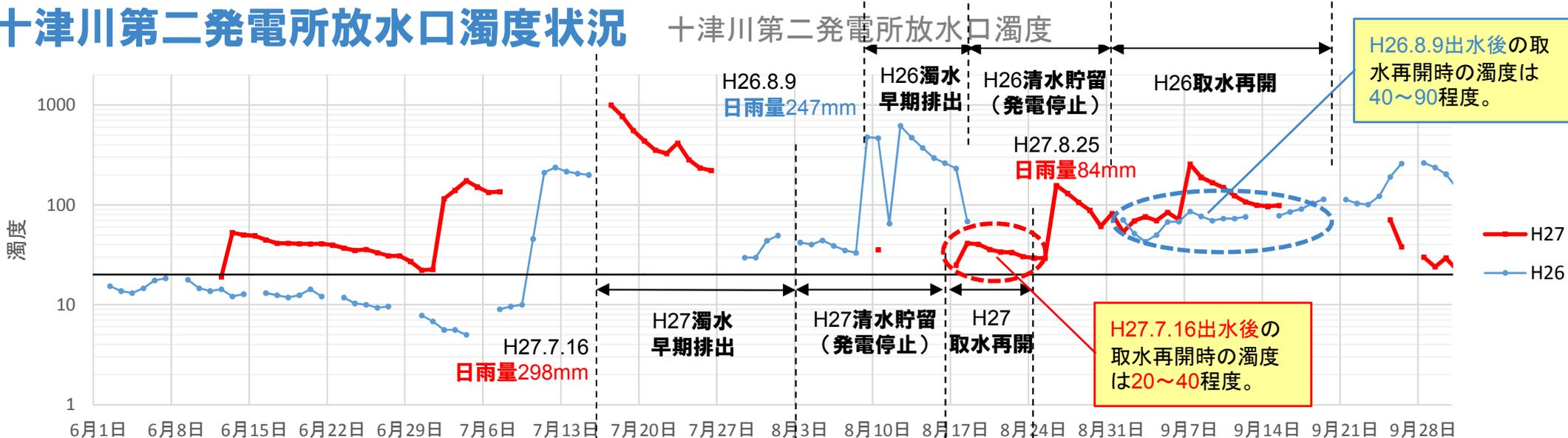


流域+貯水池対策の効果（十津川第二発電所放水口）

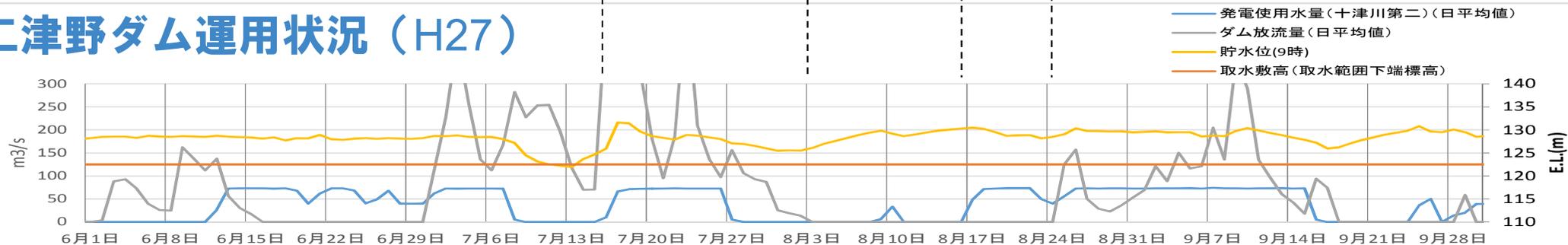
二津野ダム運用状況（H26）



十津川第二発電所放水口濁度状況



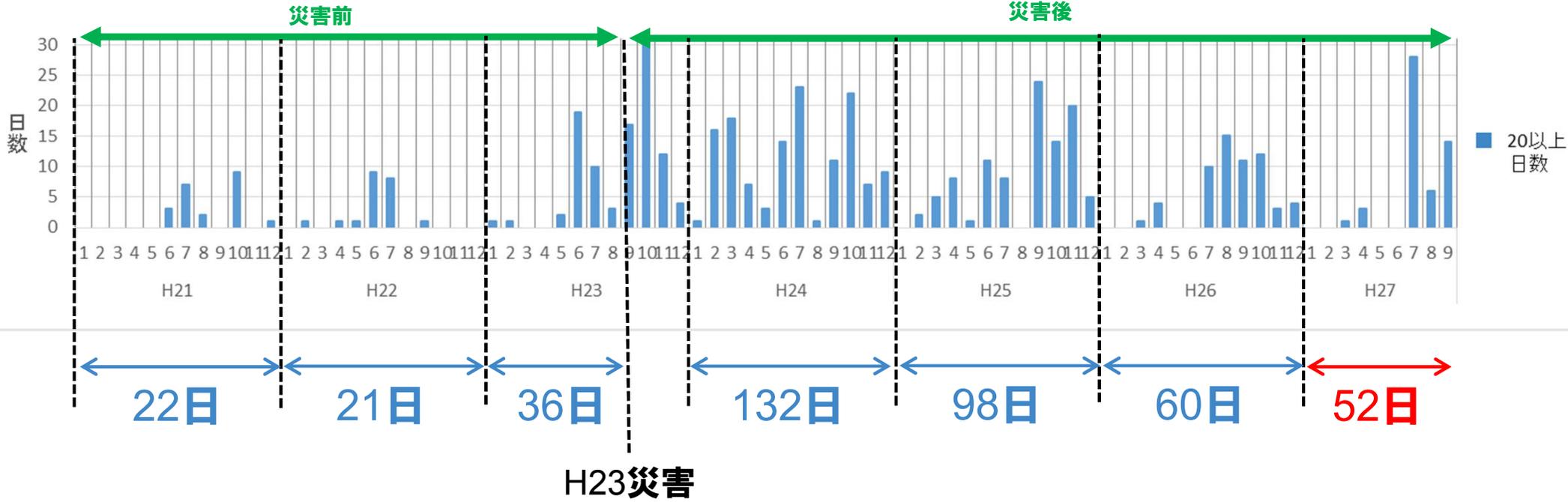
二津野ダム運用状況（H27）



流域+貯水池対策の効果（南桧杖）

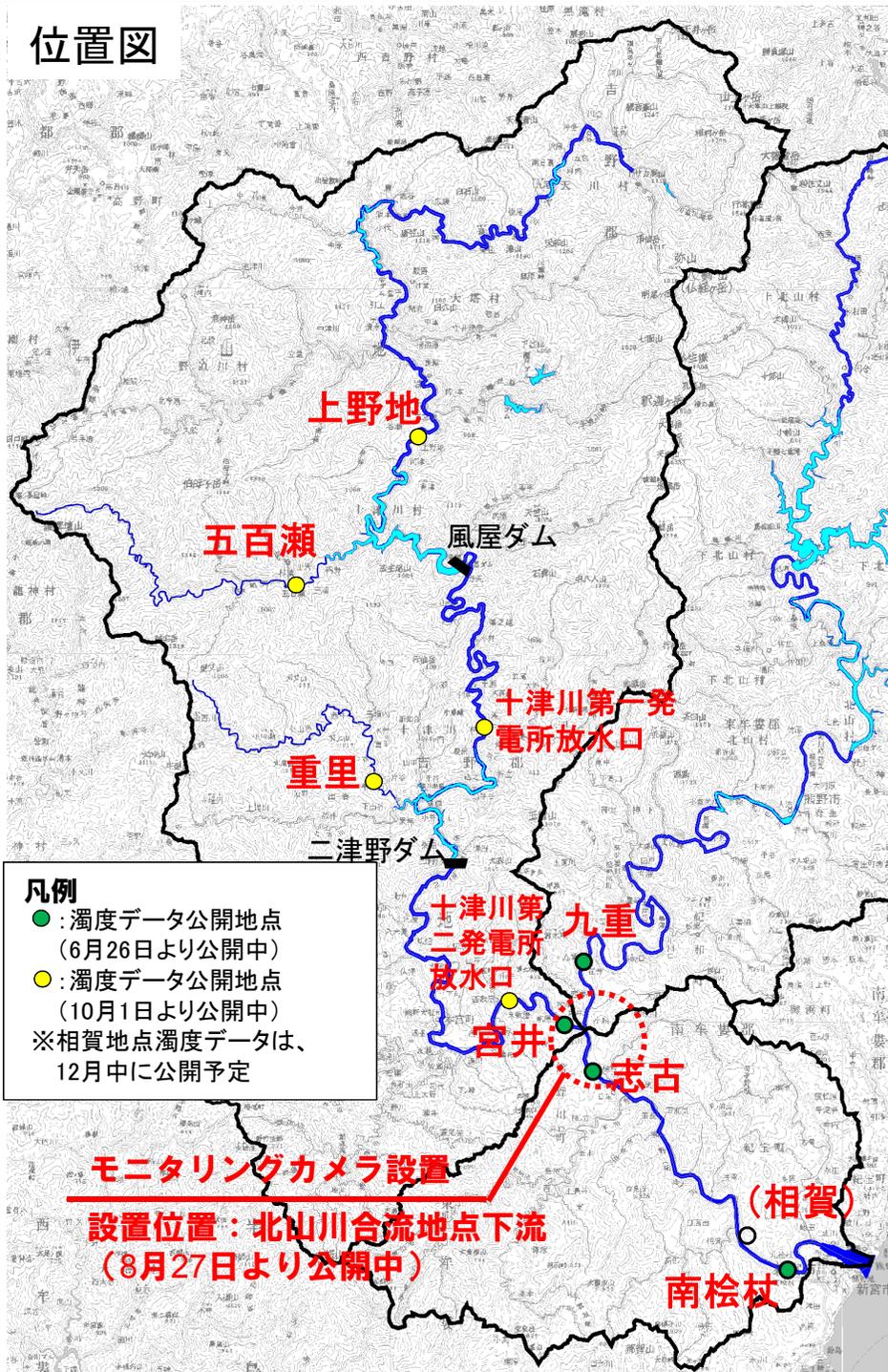
南桧杖濁度20以上の日数

南桧杖 濁度(新宮市データ)



濁度データとモニタリング画像の公開スケジュール

位置図



凡例

- :濁度データ公開地点 (6月26日より公開中)
- :濁度データ公開地点 (10月1日より公開中)

※相賀地点濁度データは、12月中に公開予定

モニタリングカメラ設置
設置位置：北山川合流地点下流 (8月27日より公開中)

濁度データ暫定公開・モニタリング画像公開



NEWS

2015年10月27日
新宮川水系の濁度情報(速報)

2015年9月22日
熊野川・北山川の合流地点のライブカメラ画像の配信を開始しました。

2015年10月14日
 国道42号(和歌山県西牟婁郡白浜町日置地区・日置大橋)
 終日片側交互通行規制にご協力ください
 ~安全な交通確保のため、老朽化した橋梁の床板を補修する工事を実施~

2015年10月13日
 一般国道169号 奥瀬道路Ⅱ期 9月13日開通
 【急カーブ・急勾配・狭路箇所を回避し、所要時間は14分短縮】

2015年10月13日
 国道42号 那智勝浦新宮道路 那智勝浦IC~市屋 9月13日開通
 【開通区間の交通量は平日約7,800台/日 既に開通していた区間の交通量は約3割増】

2015年10月9日
 一般競争入札公告 1件(物品・役務)

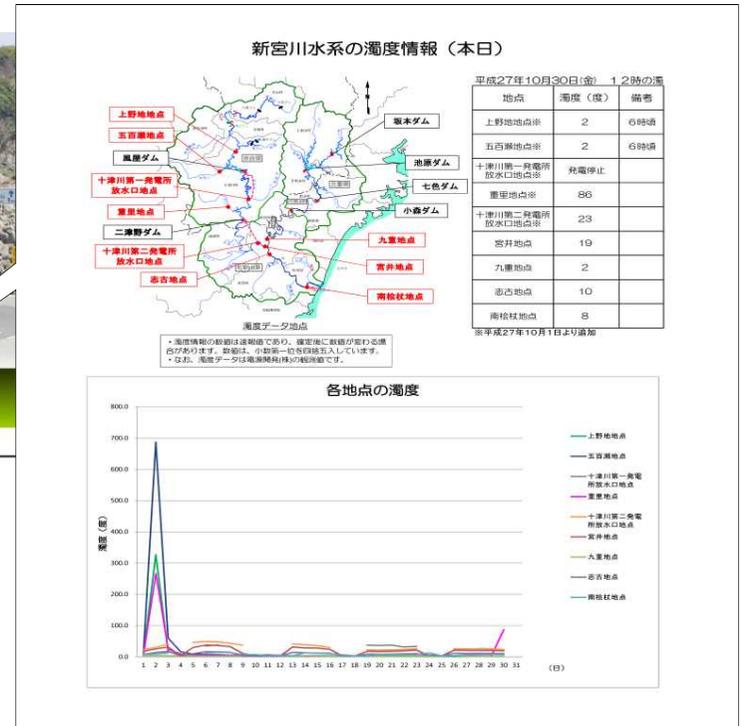
2015年9月30日
 紀勢自動車道 南紀白浜IC~すさみ南ICが9月30日に開通
 【同日開通区間の交通量は平日約7,000台/日】

紀南河川国道事務所HP

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/index.php>

※設備改修完了までの暫定公開
 (休日を除く毎日更新・12時時点速報値を公開)

※11月末頃より毎正時データ速報値を公開予定(相賀地点は12月中に公開予定)



■濁度データの公開

平成27年6月26日

宮井、志古、南桧杖、九重地点の濁度データを
近畿地方整備局紀南河川国道事務所のホームページに公開。

平成27年10月1日

十津川第一発電所放水口、十津川第二発電所放水口、
上野地、五百瀬、重里地点の濁度データを追加公開。
(上野地、五百瀬、重里地点については、当日午前
に簡易計測した測定値)

平成27年11月末頃

毎正時の濁度データを近畿地方整備局紀南河川国道事務所のホームページに公開。

平成27年12月中

相賀地点の濁度データを追加公開。(毎正時データ)

■モニタリング画像の公開

平成27年8月27日

北山川合流地点のモニタリング画像を近畿地方整備局紀南河川国道事務所の
ホームページに公開。(静止画[10分更新]による画像公開)